

貸借対照表の状況

(借方)			(貸方)			(単位：億円)		
区分	H30	H29	区分	H30	H29			
1.資産	267.7	269.5	2.負債	181.9	184.9			
(1)固定資産	238.5	242.2	(1)固定負債	134.2	135.1			
土地	4.4	4.4	企業債（翌年度に償還しないもの）	132.7	133.4			
建物	7.5	7.8	退職給付引当金	1.5	1.7			
構築物	142.3	142.2	その他	0.0	0.0			
機械及び装置	27.1	28.7						
建設中の施設	0.6	0.6						
施設利用権	56.5	58.3						
その他	0.1	0.2						
(2)流動資産	29.2	27.3	(2)流動負債	11.3	12.3			
現金・預金	26.1	23.4	企業債（翌年度に償還するもの）	7.2	6.9			
未収金（貸倒引当金含む）	2.7	3.3	未払金（年度末請求の工事費等）	3.9	5.2			
その他	0.4	0.6	その他	0.2	0.2			
(3)繰延資産	0.0	0.0	(3)繰延収益	36.4	37.5			
開発費	0.0	0.0	長期前受金（資産取得の際の補助金等）	36.4	37.5			
			3.資本	85.8	84.6			
			(1)資本金	58.3	58.3			
			(2)剰余金	27.5	26.3			
			資本剰余金	0.0	0.0			
			利益剰余金（過去の黒字・赤字の累計額）	27.5	26.3			
(借方計)	267.7	269.5	(貸方計)	267.7	269.5			

貸借対照表は、借方として資産、貸方として負債、資本を表しており、借方、貸方それぞれの合計額は等しくなります。

平成30年度を前年度と比較すると、借方については、資産の減価償却により固定資産が238億5千万円と3億7千万円の減、流動資産が現金・預金の増等により29億2千万円と1億9千万円の増となりました。

貸方については、固定負債が134億2千万円と9千万円の減、流動負債については工事等の未払金の減により11億3千万円と1億円の減となりました。また、資本のうち剰余金が、黒字決算により1億2千万円の増となりました。

以上のこと等から、借方・貸方の計はそれぞれ267億7千万円と1億8千万円の減となりました。